



ふれあいネットワーク

かほく市社会福祉協議会 広報誌

# 社協だより

2024 No. 54

みんなで築く地域福祉のまちづくり



石川県地域ささえあいセンターかほく  
かほく市災害ボランティアセンター

令和6年能登半島地震で  
被災された方々に寄り添いながら  
支援をしています。

## 内容

- 2 かほく市社会福祉大会・石川県社会福祉大会（報告）
- 3 民生委員・児童委員情報
- 4 中学生ジュニアボランティアサークル活動紹介
- 5 かほくっ子ジュニアボランティア体験事業報告
- 5 高校生ボランティアサークル活動紹介
- 6 権利擁護研修会
- 6 成年後見制度「中核機関」の紹介
- 7 みんな元気で輝いています！（団体の活動紹介）
- 8 訪問介護（ヘルパー）ご利用者募集
- 8 歳末たすけあい募金にご協力お願いします
- 8 あたたかいご芳志ありがとうございました（寄附）



シクラメン



## 記念講演

地域共生社会の条件  
～ナッジ理論の活用～

ナッジとは、英語で「そつと後押しをする」、「ひじでつつく」という意味です。講師より、世代や分野を超えて、人や社会がつながり合う地域社会を創るためのアプローチの方法、工夫について、ナッジ理論の観点から具体的な事例を交えながらお話していただきました。



講師：  
日本福祉大学中央福祉  
専門学校特別顧問  
「老いの風景」作者  
渡辺 哲雄 氏

## 第21回かほく市社会福祉大会

11月1日（金）に七塚健康福祉センターにおいて、永年にわたり市内の社会福祉に功労のある皆さまを表彰しました。  
かほく市社会福祉協議会会長表彰 28名 1団体〔順不同、敬称略〕

- |         |       |          |       |          |       |
|---------|-------|----------|-------|----------|-------|
| 障害福祉関係  | 岡田 雅之 | ボランティア関係 | 御館久美子 | ボランティア関係 | かほく市  |
| 遺族会関係   | 長田真由美 | 社会福祉施設役員 | 杉本美津子 | 赤十字奉仕団   | 岡島 照子 |
| 老人クラブ関係 | 高井 秀一 | 保育関係     | 金子 忍  | 新甫さおり    | 品川美代子 |
|         | 大木 芳男 |          | 遠田すみ代 | 山下真奈美    | 上丑屋千恵 |
|         | 日野 顕正 |          | 太田 照代 | 桶作 光     | 布目 直子 |
|         | 酒井 良祐 |          | 春木 典子 | 三國 遥奈    | 浅井 美乃 |
|         | 小村 寛治 |          | 東 志津江 |          |       |
|         | 架谷 紀子 |          | 中田 陽子 |          |       |
|         |       |          | 岩本 暢子 |          |       |
|         |       |          | 林 枯都美 |          |       |
|         |       |          | 清水 充子 |          |       |



## 石川県社会福祉大会

11月20日（水）に第73回石川県社会福祉大会が、県内福祉関係者参加のもと開催され、かほく市からは次の福祉関係者が表彰を受けられました。  
〔順不同、敬称略〕

### 石川県知事表彰 12名 1団体

- |           |       |
|-----------|-------|
| 民生委員・児童委員 | 遠田由美子 |
| 社会福祉事業従事者 | 金丸三和子 |
| ボランティア活動者 | 大澤 卓也 |
|           | 多々見與平 |
|           | 橋 美津子 |
|           | 竹内 禎恵 |
|           | 中島 昭子 |
|           | 井上 有子 |
|           | 小村 順子 |
|           | 浅野 嘉美 |
|           | 七野 静子 |
|           | 大澤 清美 |

### 石川県社会福祉協議会会長表彰 13名 1団体

- |            |             |
|------------|-------------|
| 社会福祉事業従事者  | 高鳥毛直美       |
| ボランティア活動者  | 白江 佳密       |
|            | 大澤 美保       |
|            | 中村 恵里       |
|            | 鮎田 恵        |
|            | 平林美由紀       |
|            | 金子 妙子       |
|            | 能任 伸子       |
|            | 佐藤 信子       |
|            | 松田 静香       |
|            | 大木ヨシ子       |
|            | 津幡 善枝       |
|            | 中村 栄子       |
| ボランティア活動団体 | 高松地区ボランティア会 |



# みんせい

民生委員  
児童委員

# じどう

# 情報

## 民生委員児童委員協議会と地域福祉推進員の活動紹介

かほく市には、民生委員・児童委員、主任児童委員、地域福祉推進委員が地域福祉のために日々活躍しています。



### 高松 地区民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員27名 主任児童委員2名

### 高松地区地域福祉推進委員

92名



8月8日、子どもを見守る地域づくりの一環として、給食がなくなる夏休みに、温かな団らんのある共食の場を提供し、子育て世帯を応援しようと、カレーライスを作り50名の児童に食べてもらいました。家庭の味がする美味しいカレーライスが、児童の笑顔を引き出しました。からあげと一口カツがトッピングされたスペシャルカレー、またの機会をお楽しみに！

### 子ども食堂

たかまつ

### 七塚 地区民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員23名 主任児童委員3名

### 七塚地区地域福祉推進委員

27名



10月17日、近年増加している特殊詐欺の防止策を学ぶため、民生委員・児童委員・地域福祉推進員を対象とした合同研修会を実施しました。参加者は、石川県内で実際に起こった特殊詐欺被害をもとに石川県警が作成した特殊詐欺対策動画を視聴した後、それぞれの地域で気になることや感じていることなどを話し合う情報交換会を行いました。

### 見守りネットワーク 合同研修会

ななつが

### 宇ノ気 地区民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員30名 主任児童委員3名

### 宇ノ気地区地域福祉推進委員

89名



宇ノ気地区民協では今年度、単位民協版活動強化方策の策定に向けて取り組んでいます。活動強化方策とは民生委員児童委員の活動や児童協会の基本的方向性や重点課題等を示したものです。まず、一人ひとりの委員が地域の実情、活動の中での課題を書き出すことから始めました。その中で、定例会で課題等を共有し、今まで取り組んできた事業の振り返りをしていきます。今後、重点的に取り組む事項などの方向性を計画に取り入れ、委員みんなで協議を進めていく予定です。

### 単位民協版活動 強化方策の策定

うのけ



中学生の ジュニアボランティアサークル活動紹介



今回は、ジュニアボランティアサークルの活動を日々支えてくださっている地域サポーター、学校コーディネーターのみなさんよりいただいたコメントをご紹介します。（紙面の都合上、地域サポーターは一部の方のみのご紹介となります）



地域サポーター 森田 聖子（主任児童委員）

今は、依頼された活動が多いですが、自ら企画し活動できるといいですね。今できること、今しかできないことを、一緒に少しずつ積み重ねていきましょう。

きずな

（高松中学校）



学校コーディネーター 沖野 ゆかり

学校生活や部活動とは別にボランティアサークルで活躍されているメンバーのみなさん、いつもありがとうございます。幅広い年齢の方々と交流しながら、地域貢献につながる活動の実施、素晴らしいですね。これからも応援しています。



地域サポーター 竹内 久美子（主任児童委員）

myanのみなさんが、ジュニアボランティアの活動を通して「喜んでもらえてうれしい」という経験を積み重ねながら成長する姿を見ることは、私にとっても大きな喜びです。応援しています。

みゃん

myan（河北台中学校）



学校コーディネーター 本多 誌麻

「myan」が設立して7年。今年は外日角学童保育クラブでの活動、図書館での読み聞かせボランティア、能登豪雨災害被災者へのタオル支援など様々な活動を行っています。生徒たちにはこれからも「自分たちができるボランティア」を合言葉に活動の場を広げていけるよう、私ができるサポートをしていきたいと思っています。



地域サポーター 川岸 信一（主任児童委員）

ボランティアに参加している生徒の成長を感じるのには、人への「優しさや思いやり」が育っていることだけではありません。「お世話をしている」という意識から、自分たちの活動を支えてくれる人たちがいてボランティア活動の機会や場があるということに生徒が気づき始めた時です。

たすけたい

助け隊（宇ノ気中学校）



学校コーディネーター 田上 弘子

学校コーディネーターとして宇ノ気中学校ジュニアボランティアサークル助け隊のサポートをさせていただいています。生徒たちは、学童保育、高齢者福祉施設の訪問、イベント参加等に積極的に取り組んでいます。明るく元気いっぱいの生徒たちとこれからも楽しく活動して行きたいと思っています。





かほくつ子ジュニアボランティア体験事業

おはなし円グループによる

学童夏休みおはなし会

子どもたちに読み聞かせの楽しさを知ってもらおうと、「おはなし円グループ」さんにご協力をいただき、学童保育クラブに通う児童を対象に開催をしました。



宇ノ気第1、2学童保育クラブ



外日角第1、2学童保育クラブ

参加児童の感想

いつもだったら5年生や6年生が読み聞かせをしてくれるけど、4年生の私ははじめてやってみて楽しかったです。でもちょっときんちょうしました。(宇ノ気第1、2学童)  
 すっごくたのしかったです、ほいくしさんやおはなしまどかさんのきもちもよくわかりました。(宇ノ気南部学童)  
 はじめてみんなの前で読み聞かせをしてドキドキしたけど、2人で読んだからとちゅうからはあんまりきんちょうしませんでした。また読み聞かせをしたいと思います。(七塚学童)  
 「ももたろう」を読んで、いつもより犬の鳴き声下手だった気がしたので、もっと練習したいです。(外日角第1、2学童)

かほく市高校生ボランティアサークル活動紹介

海岸清掃

8月4日(日) 7時00分より白尾から大崎にかけての海岸で清掃を行いました。この活動は毎年恒例となっており、今年度は河北台中学校のボランティアサークル「myan」と協力して活動を行いました。

少人数での活動となりましたが、多くのゴミを集めることができました。今回はプラスチックゴミだけでなく、釣り道具などの大きなゴミも集めることができました。これからもきれいな海岸を守っていきけるように活動を続けていきたいです。





# 権利擁護研修会

令和6年11月2日(土)開催

障害や病気により判断能力が十分でない方が安心して暮らせるよう権利を守り、支援するための基礎的な知識の習得や意識啓発を図ることを目的に、市内の福祉事業者、民生委員児童委員、地域福祉推進員へご案内し、研修会を開催しました。

## テーマ

認知症になった波平  
〜 契約社会と成年後見制度 〜

## 講師

日本福祉大学中央福祉専門学校特別顧問  
「老いの風景」作者

渡辺 哲雄 氏

## 内容

権利擁護という堅苦しいイメージがありますが、国民的人気アニメの家族にたるとえ、認知症になると、どんな問題が起り得るのか、エピソードを交えて契約社会の中で生活していくために成年後見制度をどのように利用していくのか、ユーモアを交え、わかりやすくお話していただきました。



## 成年後見制度を支援する「中核機関」を設置

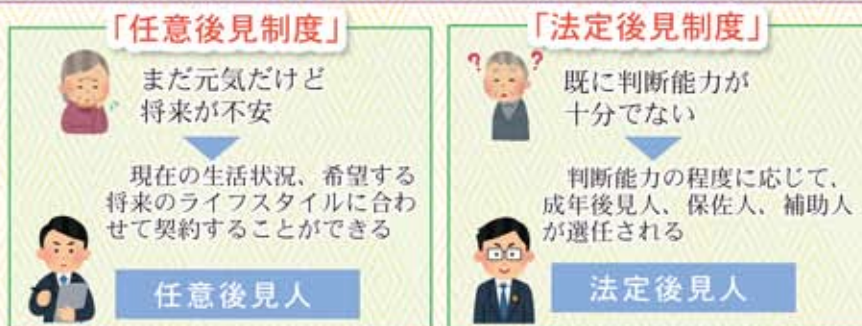
### 成年後見制度とは？

知的障害、精神障害、認知症などによって物事を判断する能力が十分でない方について、ご本人の権利を守る援助者「成年後見人等」を選ぶことで、ご本人を法的に支援する制度です。ご本人の判断能力が不十分になる前に利用契約する「任意後見制度」と、ご本人の能力が不十分になってから利用する「法定後見制度」があります。

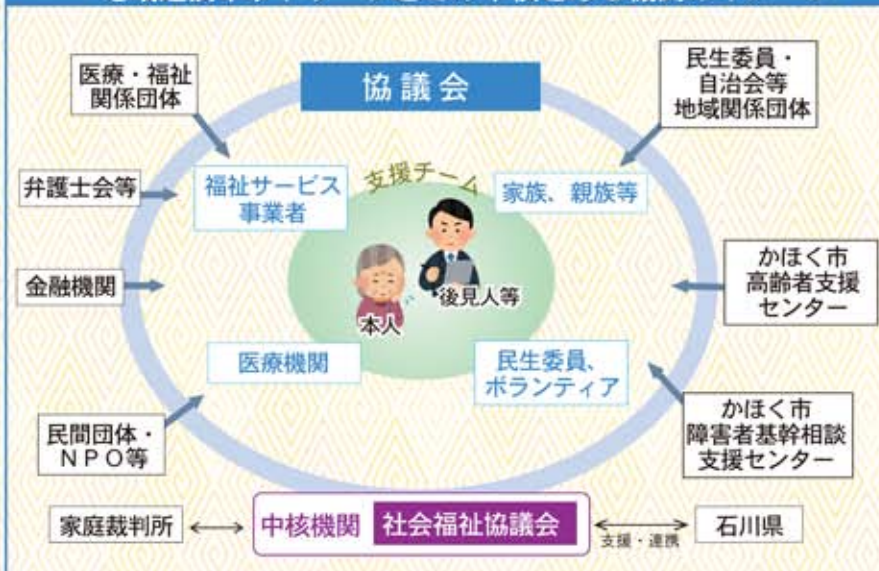
市では、成年後見制度に関する相談や制度の利用を促進するために8月から **かほく市社会福祉協議会内に「中核機関」**を設置しました。認知症や障害などがあっても自分らしく安心して暮らせるように、本人や家族、後見人、支援関係者をサポートし、地域連携ネットワークづくりに取り組んでいきます。

「何から始めればいいのか分からない」など、今後どんなことに備えていくべきかを一緒に考えましょう。ご相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご相談下さい。

ご相談・お問い合わせ  
かほく市社会福祉協議会  
(076)285-8885



### 地域連携ネットワークとその中核となる機関のイメージ





団体の活動を紹介

みんな元気で輝いています！

かほく市社会福祉協議会は、各福祉団体の活動が推進できるように支援を行っています。

身体  
障害者  
福祉協会



カローリング大会

10月1日(火)かほく市総合体育館で、カローリング交流大会を開催しました。石川県障害者スポーツ協会、石川県指導者協議会の方々にコツを教えてくださいとゲームを重ねることにカローリングが上手になりました。

老人  
クラブ



秋季スポーツ大会

10月18日(金)にクラブ代表者の交流を目的としたスカットボール大会を開催しました。チーム対抗、個人戦で得点を競いました。今回初めての方もいました。すぐルールを覚え、各プレーが一喜一憂する様子が見られ、大いに盛り上がりました。

リハビリ  
友の会



バグダー大会

10月23日(水)に「バグダー」を実施しました。バグダーは2人対戦し、マトにある穴に向かって、交互に玉を投げ入れるゲームとなります。今回はトナメント戦を行いました。一投、一投に歓声や拍手が館内に響き渡り、皆、充分に楽しむことができました。

赤十字  
奉仕団



奉仕団農園

市内の休耕地を活用してサツマイモを栽培しました。収穫したサツマイモをバザーなどで販売し、売上金を災害義援金として日本赤十字社石川県支部に寄付しました。



信頼と思いやり

# 訪問介護

真心込めて、お手伝いさせていただきます。

## かほく市社会福祉協議会

訪問介護とは 介護を必要とされる方が、ご自宅で快適に生活が送れるように資格を持った介護職員（ヘルパー）がご自宅へお伺いし、身の回りのお手伝いや自立に向けたサービスを提供します。



### サービスの内容

介護保険が適用可能です



- 健康状態の観察 体温・呼吸等の測定や身体の状態の確認
- 日常生活の介護 食事・排泄・清潔保持（入浴・清拭）等の介助
- 日常生活のお手伝い 一般的な調理・掃除・洗濯・買い物・薬の受け取り等
- 自立した生活のための支援 体位変換・寝たきりの予防・介助できる状態での見守り
- 通院の介護 通院の必要がある場合
- その他 介護方法の指導や生活用具・在宅サービスの利用等についてのご相談

ご利用頂ける方 介護の認定を受け、要支援又は要介護となったかほく市在住の方。



まずはお気軽にお問い合わせください

かほく市社会福祉協議会  
中央訪問介護事業所

TEL076-285-8886  
(平日9:00~17:00)



## 共同募金 情報



歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

10月1日から「赤い羽根共同募金」運動が実施されています。また、12月1日からは「歳末たすけあい募金」運動が始まりました。

「歳末たすけあい募金」は、支援を必要とされているかほく市内のご家庭、施設を利用されている方、障がいのある方や子供たちのために役立てられます。みなさまのあたたかい善意をお願いします。

お問い合わせ

石川県共同募金会かほく市共同募金委員会

(かほく市社会福祉協議会内) TEL：076-285-8885



あたたかいご芳志ありがとうございました。 令和6年7月11日～令和6年11月15日受付分

たくさんの方から福祉向上にとご寄附をいただきました。みなさまからの寄附金は、地域福祉の向上を目的に社会福祉協議会が推進する社会福祉事業に活用させていただきます。

● 市内匿名 1名

次の方からプルタブ、使用済み切手、ベルマークの収集にご協力いただきました。

● 荒木 直美 様 ● 横井 幸子 様

ほか、多くの市民のみなさまから、使用済み切手、使用済みインクカートリッジの収集にご協力いただきました。

発行・編集 社会福祉法人かほく市社会福祉協議会 〒929-1173 かほく市遠塚口52番地10



<http://www.kahoku-shakyo.or.jp/>

TEL(076)285-8885 FAX(076)285-2049